

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT 2011 春季

# ホンゴル 愛しいもの

APRICOT誕生10周年記念公演(2011年8月)レビュー

## 「スーホの白い馬」序章

企画・脚本／笹部博司  
演出／戸中井三太  
振付／内堀照子  
作曲／野瀬珠美  
歌唱指導／西瀧明美  
美術・衣裳プラン／後藤信子



参考図書／

「子どもに語るモンゴルの昔話」より「草原の白い馬」  
(蓮見治雄 訳・再話、平田美恵子 再話・こぐま社刊)

「スーホの白い馬」(大塚勇三 再話・福音館書店刊)

「アローハンと羊」(興安 作、蓮見治雄 文・こぐま社刊)

2011年 **3月27日(日)** ①13:00 ②16:30 開演 (全2回公演／開場は開演の30分前)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・劇場

平成22年度文化庁芸術拠点形成事業

■料金／無料(要申込:往復ハガキ または Mail)

■申込メ切／2011年3月4日(金)必着

未就学児はご入場いただけません(託児サービスをご利用ください)

主催／財団法人新潟市芸術文化振興財団

■お問い合わせ  
りゅーとぴあ事業課

TEL.025-224-7000  
(10:00～18:00/休館日を除く)

りゅーとぴあ  
新潟市民芸術文化会館

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2

(白山公園内)

http://www.rutopia.jp



# ホンゴル 愛しいもの

## 「スーホの白い馬」序章

APRICOT誕生10周年記念公演にさきがけ、前半だけプレビュー!

2011年8月、APRICOT誕生10周年記念公演を開催します。  
「スーホの白い馬」を題材に、馬頭琴にまつわる壮大な物語を、1年かけて創りあげる大作です。  
記念公演にさきがけて、2011年3月に前半をプレビューします。  
「ホンゴル」とはモンゴル語で「愛しいもの」という意味。  
スーホ誕生に秘められた、悲しくも勇気が出るストーリーです。

2011年

3月27日(日)

①13:00開演 ②16:30開演  
(全2回公演/開場は開演の30分前)

会場/りゅーとぴあ・劇場  
新潟市民芸術文化会館

料金/無料(要申込:往復ハガキまたはMail)  
申込×切/2011年3月4日(金)必着

お申込方法 往復ハガキまたはMail  
(定員を超えた場合は抽選)

往復ハガキの裏面またはMail本文に

- ①希望公演日時(第二希望まで)
- ②入場希望者全員の氏名(1通につき6名まで)
- ③代表者の氏名・住所・電話番号

をご記入の上、下記の申込先へお送りください。

【往復ハガキ】〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 事業課 APRICOT係

【Mail】apricot-tickets@ryutopia.or.jp

※お申込いただいた個人情報は、APRICOT公演のご案内のみに使用いたします。

未就学児はご入場いただけません

託児サービスを行っておりますので、ご希望の方は公演2週間前までに  
りゅーとぴあまでお申込ください。定員になり次第締め切らせていただきます。  
(対象/生後6ヶ月~小学2年生まで 託児料/未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円)

あらし 頑張って、頑張って生きていく!

モンゴルの草原に生きる少年モドン・シャナガと、鳥の言葉が分かる少女ゲンジドは、お互いの悲しみを寄り添わせ、二人で強く生きていた。18歳になったモドンはゲンジドと結婚し、娘のアローハンと白い馬と幸せに暮らすのが、極悪非道で無慈悲な王の息子に捕ってしまう。モドンは白い馬に乗り、逃げ出すが、傷ついた白い馬は死んでしまう。悲しみにくれるモドンに、鳥たちがささやく…

### CAST

青柳 萌々・有間 絵未・石塚 晴日・石塚 ゆか・石本 健志  
石本 未紗・出塚 真由・伊藤 朱音・伊藤 壮史・伊東 日菜子  
大谷 鈴菜・小川 真歩・角張 真悠・粕川 那空・片桐 愛理  
片桐 野々花・木了 涼・小宮山 朝香・佐藤 真凜・渋谷 亜貴  
杉山 果穂・高橋 実佳・竹井 恭子・田中 雅大・中澤 祥乃  
中島 まなみ・中林 みなみ・中林 優真・塙 正之・古川 歌恋  
保苅 美音・本間 堇子・真嶋 遥・松永 幸香・三浦 詩乃  
三浦 真由・水落 茜・水野 遥・峰岸 瞳子・山際 沙也香  
山田 夏実・山田 祐佳・横山 天音・横山 日映  
吉田 千尋・吉永 夏帆・渡邊 まどか

演奏/野瀬珠美(ピアノ)、加藤礼子(ヴァイオリン)、土佐美華(チェロ)

### 演劇スタジオキッズ・コースAPRICOTについて

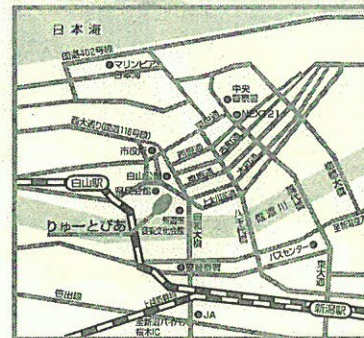
りゅーとぴあのAPRICOTは、演劇に関わる人材を育て、新潟から優れた舞台芸術を生み出していこうと2001年から本格的に開設されました。子どもたちの持つエネルギーと新鮮さ、やわらかな感性が演劇という創造活動を通じて存分に発揮される場です。

### ! 衣裳製作スタッフ募集!

APRICOTの公演で、子ども達が着る舞台衣裳をスタッフと一緒に製作する、ボランティアを募集します。  
洋裁が得意な方なら、演劇経験は問いません。  
子ども達が輝く舞台を、一緒に創ってみませんか?  
詳しくは、以下へお問い合わせください。

りゅーとぴあ事業課 APRICOT 担当 TEL.025-224-7000

### ■会館のご案内



### ■会館のご案内

- 新潟駅より車で15分
- 関越自動車道/磐越自動車道 新潟中央ICより車で20分
- 新潟駅万代口よりバスで「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分  
「新潟県庁」行で「競技場前」下車徒歩5分  
「昭和大桥経由入船町」行で「白山公園前」下車徒歩3分
- 新潟空港より車で30分



### ■白山公園駐車場の案内

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台  
※身障者用駐車場スペースを用意しております。  
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場料金のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でお買い求めください。